

令和6年度第4回精華町男女共同参画審議会摘録

令和7年2月10日（月）
10時00分～
役場2階201会議室

1. 開会

【事務局】令和6年度第4回精華町男女共同参画審議会を始める。

【片上会長】＜あいさつ＞

【事務局】＜資料確認＞

2. 議事

【片上会長】まず、本日の出席委員は委任状を入れて13名中10名になる。精華町男女共同参画推進条例施行規則第10条第2項の規定により、出席委員が過半数を超えているため審議会が成立していることを報告する。

それでは次第に従い、これより議事に入る。(1)「パブリック・コメントの結果と対応について」説明願う。

【事務局】＜パブリック・コメントの結果と対応について説明＞

【片上会長】わかりにくい点等、何かあるか。

【古海委員】概要版の施策の柱3の真ん中あたりに「みなさんでこの計画の取り組みに参加してみませんか？」という呼びかけがあるが、「みんなで」のほうがフラットな感じで良いのではないか。

【片上会長】言葉の綾である。親しみをとるのか、敬語にするのか、事務局の考えはどうか。

【事務局】全戸配布を予定している為、住民から見て親しみがあるほうが良いと思うが、他の委員のご意見はどうか。受け取った時の印象を教えてもらえると、参考になる。

【北尾委員】個人的に「みんなで」は“私もあなたもみんなで”という感じがするが、「みなさんで」は“そちらでしませんか”という印象があり、言われてみればそうだった。

【片上会長】親しみということか。

【北尾委員】一緒にしましょう、というイメージが「みんなで」のほうが伝わるのではないかな。

【片上会長】ご出席の皆さんの意見でまとめたいと思うが、いかがか。

【藤田委員】5ページの基本方針6が「みんなでまちづくりに取り組む」とあるので、おっしゃるように「みんなで」のほうが良いかもしれない。

【片上会長】総意として「みんなで」で良いか。

【北尾委員】下の緑の四角囲みにも「～みなさんができることから～」とあり、そっちでしてくださいよ、みたいなイメージがある。

【片上会長】皆さんどうか。異議がなければ、「みんなで」とするが、よろしいか。

<委員一同異議なし>

【片上会長】それでは、事務局お願いしたい。意味合いは変わらないが、近さの問題がある。他に何かあるか。

それでは、次の議題に移る。(2)「精華町第3次男女共同参画計画策定に係る答申について」が本日である。令和5年度に町から審議会に対して審問いただき、5回の会議の中で審議していただいた第3次男女共同参画計画についての審議会としての計画案をまとめることができたので、本日委員の皆さま方のお手元に配布している計画案をつけて、町に対する答申としたい。本日に至るまで事務局と答申案について調整したので、ご覧いただけたと思う。では、事務局より答申案について説明願う。

【事務局】<精華町第3次男女共同参画計画策定にかかる答申について説明>

【片上会長】内容について、何かご意見はあるか。

【藤田委員】5年ごとに見直しされているとのことだが、前回もこのような形でされたのか、今回改めてこういうところをつけられたとか、そのあたりをお聞きしたい。

【事務局】前回ベースから大きく変えているところはない。

【藤田委員】前回もこのとおり毎年報告があったという理解で良いか。

【事 務 局】はい。

【片 上 会 長】吉井副会長から何かあるか。

【吉井副会長】特にない。

【片 上 会 長】それでは、ここで皆さま方の承認をいただきたい。承認いただける場合は、
挙手願いたい。

<委員一同挙手にて承認>

【片 上 会 長】これで今回の答申案は、答申となる。

【片 上 会 長】<あいさつ>

【事 務 局】<事務連絡>

<会長から副町長へ答申を手交>

【副 町 長】<あいさつ>

【事 務 局】これをもって第4回男女共同参画審議会を閉会する。

3. 閉会